



岩城少年自然の家だより

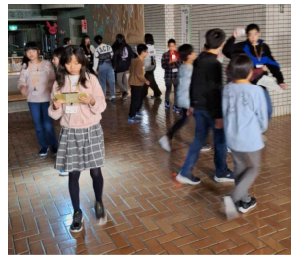


自然は友だち
青い海原 緑の山なみ

のべ利用者数（1983年6月～2024年11月）…1,139,523名
令和6年度の利用者数（～11月末）…9,683名（11月の利用者数…707名）

秋田県立岩城少年自然の家
（ガンパル岩城）2024.12.23

通学キャンプ…自分のことは自分でする4日間



11月20日（水）～23日（土）に由利本荘市立岩城小学校と秋田市立下浜小学校の17名が、そして11月27日（水）～30日（土）に由利本荘市立岩谷小学校と大内小学校の9名が参加して通学キャンプをおこないました。

通学キャンプとは、岩城少年自然の家近隣にある小学校の児童が、3泊4日自宅を離れて自然の家での集団生活や宿泊体験をおこなうことで、自立心やたくましさの伸長を図ることなどをねらいとして実施しております。

主な活動内容は次の通りです。

☆1日目☆

開講式→学習→夕食→オリエンテーション・ベッドメイク→館内ハイク（館内オリエンタリング）→夜のつどい（宿泊室泊）

☆2日目☆

朝のつどい→朝食→【学校】→おやつ→学習→夕食→テント設営→自然物工作→夜のつどい（宿泊室泊）

☆3日目☆

朝のつどい→朝食→【学校】→おやつ→学習→夕食（自炊、カレーライス）→花火→夜のつどい（テント泊＜室内＞）

☆4日目☆

朝のつどい→朝食（袋炊飯：スープパスタ）→防災グッズ作り→テント撤収（宿泊室片付け）→閉講式

参加者の皆さんからは「カレーライス作りと花火が楽しかった」、「自然物工作で自分で考えて作品をつくるのができて楽しかった」、「テントの設営と撤収が大変だった」などの感想をいただきました。

また、今回は袋炊飯でスープパスタをつくり、新聞紙を用いて食器やコップをつくる活動など、防災スキルとして役立つ内容も体験していただきました。

通学キャンプ…
3泊4日充実のプログラム
異学年とのふれあい
2つの学校合同での体験

鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会とのパートナーシップを活かし発信

今年2月に（一社）鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会と締結したパートナーシップ協定を活用し、協議会が主催したイベント等で、岩城少年自然の家について発信する機会をいただきました。

まず、10月30日（水）～11月1日（金）におこなわれました「日本ジオパーク再認定審査現地調査」で、調査員をはじめ参集の方々へ取組を紹介いたしました。

また、12月7日（土）におこなわれました「鳥海山・飛島ジオパーク学習研究発表会」で、参加者の皆さんに利用案内をいたしました。

このように県内外の多くの方々に自然の家の事業についてお知らせ、宣伝することができました。ありがとうございました。



1月19日（日）はリンゴ飴をつくろう！

1月のオープンデー特別プログラム

『パリサクのリンゴ飴を作っちゃお！』

1組につき費用：100円

※午前の部 10時30分から、午後の部 13時15分から
（午前、午後とも各6組まで）

※事前申込受付期間…1月6日（月）～15日（水）電話やFax、メールで
※りんご（果物）、エプロン、三角巾（髪を覆う物）、マスク、上履きをご持参ください。



1月の予定

（主催事業）

わんぱくキャンプ（冬）-- 10日（金）～12日（日） ファミリーキャンプ（冬）-- 25日（土）～26日（日）
オープンデー ----- 19日（日）

（出前講座）

木のおもちゃ館 ----- 5日（日）
土崎カトリック学童クラブ ----- 6日（月）

（受入団体等）

あきた保育園 ----- 17日（金）
かんば認定こども園 -- 22日（水）、28日（火）、30日（木）
戸工業大学第一高校女子ソフトテニス部 - 23日（木）～25日（土）



11月28日、初冬の冷たい雨が降る中、自然の家への道ばたの落葉した紅葉のそばに、ムササキツメクサの花が咲いていました。

ムササキツメクサの花期は5月～10月と他の植物と比べると長い方ではありますが、まさかこのような時季まで咲いているとは驚きました。

今年は1月にマガンの北帰行が見られたり、9月にツヤアオカメムシが大発生したりと気候変動が動植物の生態の変化に明確に現れた1年でした。（須田）



ホームページ



ホームページや
Facebook
Instagramで
情報をチェック！



Facebook



Instagram

ガンバル岩城

検索

